2023 年 7月 31日

東京都知事殿

住 所 東京都中央区日本橋室町一丁目1番8号

# 地球温暖化対策報告書提出書

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第 8 条の 2 3  $\begin{pmatrix} \hat{\mathbf{F}} & \mathbf{1} & \mathbf{\bar{q}} \\ \hat{\mathbf{F}} & \mathbf{2} & \mathbf{\bar{q}} \end{pmatrix}$  の規定により地球温暖化対策報告書を次のとおり提出します。

地球温暖化対策事業者 温室効果ガス排出事業者 の氏名(法人にあっては 名称及び代表者の氏名)	大栄不動産株式会社 取締役社長 石村 等
地球温暖化対策事業者 温室効果ガス排出事業者 の住所(法人にあっては 主たる事務所の所在地)	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町一丁目1番8号
地球温暖化対策報告書	別添のとおり
	大栄不動産株式会社ビル事業部熊坂圭吾 電話番号 03-3244-0605 k. kumasaka@daiei-re. jp
※受付欄	

#### 1 事業者の氏名等

 事業者の氏名
 大栄不動産株式会社

 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)
 取締役社長石村等

 事業者番号A0753

2 報告する事業所等の全体の状況(2022年度の状況)

条例第8条の23第1項 報 告 事 業 所 数			原油換算エネルギー 使 用 量 の 合 計		kl
条例第8条の23第2項 報 告 事 業 所 数	12	事業所	原油換算エネルギー 使 用 量 の 合 計	151	kl

3 報告する全事業所における合計二酸化炭素排出量の状況

合計二酸化炭素排出量	5,825	t
------------	-------	---

## 4 評価の対象とする事業所等の範囲

評 価 対 象 事 業 所 等 □ 義務提出事業所等 ■ 全事業所

5 評価対象事業所等における直近5か年度の状況

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
合計二酸化炭素排出量	6,189.00	5,924.00	5,925.00	5,789.00	3,942.00	t
合計延床面積	有 78,714.03	79,955.26	89,316.81	89,706.96	89,157.02	m²
合計原単位	78.62638	74.09143	66.33689	64.53233	44.21412	kg-CO <sub>2</sub> /m²

平均合計二酸化炭素 排 出 量 削 減 率	10.66	%
平均合計原単位改善率	13.4	%

6 再生可能エネルギーの利用事業所数及び割合

	111	7 111	ш.	1 / *	١.	12/11/11 ± /K//13//X O D1	<u> </u>
再利	生 可 用		ェネ 業		: 数	1	事業所
再利	生 可 用	能事	ェネ 業	ルギ 所		4.34	%

#### 7 評価結果

地球温暖化対策の取組に係る評価		ランク
-----------------	--	-----

量削減率					
			%		
善善			%		
.事業所率			%		
他	特記事項は	上内容を記	載		
ノベル					
1					
業としての付 り防止に努め	上会的責任を果				送続的に図り、地球
	上会的責任を果				
の防止に努め	t会的責任を果 うます。 重点対策		環境負荷	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策
の防止に努め	t会的責任を果 ります。 重点対策 対策名	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	t会的責任を果 ります。 重点対策 対策名	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を組	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を組	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を組	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を組	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を組	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
1	他 イベル 1	他 特記事項に ベル 1	他 特記事項に内容を記 ベル 1	他 特記事項に内容を記載	他特記事項に内容を記載

#### 1 事業所等の概要

	3 /10//	, ,	.,,	٠,																			
事	業所	等	の名	名 称	河边	四大:	栄ビ	゚ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	3									
				,	Ŧ	1	9	8	-	0	0	3	6	区	市	盯柞	寸 名	東東	京都青	梅市			
事	事業所等の所在地				町夕以																		
事	業所等	多の変	延床	面積		17	,597	.53	$m^2$		業 所 ネ ル								1年月	度分		1年ラ	未満
所	有		形	態		自己	·所和	钉		] 他	者所	有											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の	)一音	羽(ラ	ーナン	ント)			□ ¾	建物の	)一剖	3(そ)	の他)	
報	告範囲	の主	たる	用途		事務工場						商業 複合			勿販	()			商業が その他		飲食	)	
	本 標 おける				6	9	1	1	連	鎖化	/事業	美区グ	分		直	営店	吉		加盟	]店		非該	送当
再の	生可能	ピエノ 用	ネル 状	ギー 況				エネ  の設	ルギ :置			再生 気の			ネル	ギー	電		証書 の利	による  用	環境	価値	
前か	年度らの	の 報 ) 変																					

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	①	578	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	1,123	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3	15	t
	総計(④=②+③)	4	1,138	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	5	63.8	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

		, ,	推計		<b>法</b> 田县	区米	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の毎田	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	8=(6)/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	2,130.5	45.00	95.9	0.0136	4.8
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()			0.0					
77.1	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^(	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	2,288,492.0	9.76	22,335.7	0.4890	1,119.1
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 22,431.6		1,123.9
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	23,547.0			0.2660	6.3
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	22,104.0			0.4000	8.8
		合 計							15.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

4	地球温暖	化対策の実施状況
_	717 W TIME 10 X	ロスタエクドマン ラミかられた しし

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
公日 丝	職体制の整備				
小口. 川	似 仲 町 ジ 歪 畑				
·	ラルギー 然の	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
<i>i</i> ~ <i>i</i>	13 / 10 / 10 /				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策	C602	営業前後の売り場不要照明の停止		
省		C608	余熱利用による早めの空調停止		
工		C612	冷凍冷蔵庫の適正温度表示・設定		
ネル		C615	冷気吹出し・吸込口の陳列物整理		
ルギ					
1		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
対等	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
來	以州水与水	D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□有■無無			_	
	ベンチマーク区分	ラ	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg	$g-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容	容を記載	-	

6	特記事項
( )	

テナントが自主的に照明の間引き対策をおこなっている。平成25年12月に空調機更新実施。

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	4 /IN//																					
事	業所	等	の名	称	渋名	東谷	口ビ	゛ル														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	4								
					Ŧ	1	5	0	_	0	0	0	2	区	市	町	村	名	東京都渋谷	<u> </u>		
事	業所	等の	所在	E 地	町以以	名 番	· 地 下	渋名	二丁													
事	業所等	争の多	延床面	面積		17	,037	.13	$m^2$	事	業	「等 レギ	の :		績 [ 月	年	度期	の間	■ 1年度分	<b>&gt;</b>		1年未満
所	有		形	態		自己	L所和	钉		] 他	者原	桁										
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の	)—≒	郭(ラ	ーナ	ント	<b>、</b> )			□ 建物の一	部(>	その	他)
共口	告範囲	I M 🛨	・たてF	日次		事務	豜					商業	纟施言	設(4	物具	反)			] 商業施設	(飲:	食)	
羊区	口則进	リマノ土	11207	力还		工場	<u>1</u>					複合	施	設					] その他			
に	本 標 おける	細り	分類種	肾号	6	9	1	1	連	鎖化	(事)	<b>美区</b> 2	分		Ī	直営	店		□ 加盟店		<b>=</b>	非該当
再の	生可育	ピエ. 用	ネルコ 状	ギー 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネル	ギ	一電		□ 証書に』 の利用	はる環	境佃	<b></b> 适
前か	年度らの			容点																		

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 614	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 1,183	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 5	t
	総計(④=②+③)	4 1,188	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>(5)</sup> 69.4	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	, , , ,	可要 (1 *>   1   1	推計		//. III II	- W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	<b>®</b> =( <b>6</b> /1000) × <b>7</b>	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	39,980.8	45.00	1,799.1	0.0136	89.7
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	1,793,954.0	9.97	17,885.7	0.4890	877.2
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	443,835.0	9.28	4,118.8	0.4890	217.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 23,803.6		1,184.0
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	9,494.0			0.2660	2.5
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	8,464.0			0.4000	3.4
	-	合 計		`					5.9

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点文	対策			その他対	策
		対策番号		対策名		対策番号		策名
		A401	テナントにエネ	ベルギー使用量携	<b>是供</b>	A404	テナントへの温暖	化対策協力依頼
タロ オ	織体制の整備	•						
平丑. 7								
T.	ネルギー等の	B101	自ら入手可能	な情報に基づく持	巴握			
	用状況の把握							
	1	C101	** **	かのこ ナルム 沙垣	_	C010	(压应)。 A 然识	1 声の柔然即記点
		C101		等のこまめな消灯 都の推奨値へ変		C810	便座ヒーター等温	直度の学即別設立
		C106 C109	空室•不在時		、文			
		C109	-	等の全媧 停止 省エネモードに	- 20 元			
	  運 用 対 策			フロアごとの管理				
		C803		の温度の把握・影				
省工		C804		アごとの空調の管				
ーネ			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
ルギ								
ギー		D101	ランプ等の定力	朝的な清掃・交換	į			
対								
策	設備保守対策	Ī						
						E137	高効率変圧器へ	の更新・台数集約
	設備導入対策							
主系	責年度の目標達成	せの状況	□目標達	成1 た				
人心	具十/文· / 口/示 <i>注//</i>	X • > 1/\ 1/\ 1/\ 1		J, U/C₀				
5	提出年度の地球	求温暖化対	対策の目標					
目	標の有無		無					
		ベンチマー	-ク区分		ランク	СО	2削減率(前年度比)	9
目標	票値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量	(延床面積当たり)		kg-CC	$O_2/m^2$ CO	2排出量(総量)	t
		その他		特記事項に				
		-		•				
6	特記事項							
,	以加予文							

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	7 /1~/		.,																					
事	業彦	<b>デ</b>	の名	称	大第	学本2	社ビ	゛ル																
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	5										
					Ŧ	1	0	3	_	0	0	2	2	区	市	町	村	名	東京	都中	央区	-		
事	業所	等 0	所在	地	町夕以	名 番	F 地 下	日本	橋室	到一	·丁目	1番	8号											
事	業所等	等の	延床面	ī 積		1	,813	.51	$m^2$		業 所 ネ ル							の間		1年	度分			l年未満
所	有	Ī	形	態		自己	L所和	有		] 他	者所	侑												
報	告	i	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の	)—‡	部(ラ	ーナ、	ン	<b>、</b> )			〕建	物の	)—≒	郛(-	その	他)
報	告範囲	目の主	こたる月	月途		事務工場						商業複合			刎	仮)					施設( □	(飲:	食)	
						上场	ਹੱ					後亡	心心	又					_ ~	の他	1			
に	おける	5細2	ミ業 分 分類 番	子号	6	9	0	0	連	鎖化	/事業	美区2	分		Ī	直営	店			加盟	温店		<b>=</b>	非該当
再の	生可育	能工 用	ネルキ 状	デー 況				エネ すの設	ルギ 置	_		再生 気の			礼	/ギ	一貫			証書の利	ドによ I用	る環	:境征	<b>近</b>
前か		の 朝 の 羽	设 告 内 定 更	容点																				

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	1)	49	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	96	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3	0	t
	総計(④=②+③)	4	96	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	(5)	52.9	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の	種別	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
Thi:	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	145,450.0	9.97	1,450.1	0.4890	71.1
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	51,633.0	9.28	479.2	0.4890	25.2
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(1)</sup> 1,929.3		96.4
その	水道及び工業	用水道		$m^3$	1,350.0			0.2660	0.4
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	1,350.0			0.4000	0.5
	-	合 計	·	·					0.9

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対策		その他対策
	1	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組糸	職体制の整備				
	) - 13 tota -	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の 目状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
	17 / 10 / 10 /				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C109	空室・不在時等の空調停止	C118	自動販売機の休日・夜間照明停止
	運用対策				
	连 川 刈 米				
省エ					
ネ					
ルギ					
]		D104	空調フィルターの清掃・点検		
対 第	設備保守対策				
<b>/</b>   <b>\</b>					
		E102	京林玄昭明明日の校田(長中)	E194	再本に入る いた 古林 本様 明の 校!
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
	設備導入対策				
				<u>'</u>	
<b>実</b> 緩	<b>賃年度の目標達成</b>	の状況	□ 目標達成した。		
5 ‡	提出年度の地球	き温暖化ま	第の目標		
	標の有無		無無		
		ベンチマー		CO <sub>2</sub>	削減率(前年度比)
目標	栗値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量	(延床面積当たり) kg-C	$\mathrm{CO}_2/\mathrm{m}^2$ $\mathrm{CO}_2$	排出量(総量) t
		その他	特記事項に内容を		
3 !	持記事項				

#### 1 事業所等の概要

	J //\/		,, ,																					
事	業産	等	の名	称	東ク	人留	米西	ÍП	駅前	ビル	/													
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	6										
					Ŧ	2	0	3	-	0	0	5	3	区	市	町	村	名	東京者	都東久	留)	K市		
事	業所	等の	所在	地	町夕以	名 番	· 地 下	本町	一丁	目4	番1号	<u>1.</u> 7												
事	業所等	等の	延床面	ī積		6	,498	.50	$m^2$		業 済 ル							の間	<b>1</b>	年度	分		] 1年	<b>手未満</b>
所	有	•	形	態		自己	L所和	Í		] 他	者別	侑												
報	告	•	範	囲		建物	の全	产部		〕建	物の	) <b>─</b> ‡	郭(ラ	ナ	ン	(~)			〕建物	物の-	一部	(そ	の他	1)
却	生鉛田	an i	こたる月	全		事務	所					商業	(施	没(5	物	坂)			〕商	業施記	殳(食	欠食	)	
+IX		1 v > _T	-10011	1 1/47		工場	1 7					複合	施	没					] その	の他				
に	おける	5細2	<ul><li>業分</li><li>分類番</li></ul>	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業					直営				71盟月	i		非	該当
再の	生可育	能工用	ネルキ 状	· 况				エネ  の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電			正書に 0利用	よる	環境	危価値	直
前 か		の 執 の <i>落</i>	设 告 内 定 更	容点																				

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 176	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 340	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 1	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 341	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	52.3	$kg-CO_2/m^2$

	, , , ,	可要 (1 *>   1   1	推計		/ <u>-</u>	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
2000	その他()				0.0				
=	一般送配電事業者の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	537,969.0	9.97	5,363.6	0.4890	263.1
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	159,101.0	9.28	1,476.5	0.4890	77.8
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	頁の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 6,840.0		<sup>15</sup> 340.9
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	2,276.0			0.2660	0.6
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	2,276.0			0.4000	0.9
		合 計							1.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対	対策			その他対策	策
	_	対策番号		対策名		対策番号	対	策名
						A404	テナントへの温暖	化対策協力依賴
<b>幺日</b> ∶	織体制の整備							
小口								
工	ネルギー等の	B101		な情報に基づく批				
	用状況の把握	B102		の情報を加えて批				
		B105		用量の前年度比				
		C101		等のこまめな消灯		C810	便座ヒーター等温	L度の季節別設定
		C106		都の推奨値へ変	更			
		C109	空室•不在時					
		C801		フロアごとの管理				
	運 用 対 策			の温度の把握・設				
省		C804	共用部のフロブ	アごとの空調の管	理			
工								
ネル								
ルギ								
]		D103	中央熱源機器	等の定期点検の	実施			
対策	設備保守対策	D104	空調フィルター	-の清掃・点検				
來		D106	ボイラ等の定期	明点検の実施				
	設備導入対策							
<i>→</i> 4	また広る日標出出	ALVIII		A) 4				
天的	責年度の目標達成	の状況	□目標達	以した。				
5	提出年度の地球	温暖化去	第の日煙					
目	標の有無		■無					
-	237 13 771	ベンチマー			ランク	СО	2削減率(前年度比)	9
日杉	票値等(選択)		<u> </u>		rg-CO <sub>2</sub>		2排出量(総量)	t
нπ	小匠子(区)()	その他	. (XE/KIII-1/2 - 1/2 / 1	特記事項に内				
		CONE		n 配子文(Cr	14.51	山戦		
C	<del>化</del> 到市石							
6	特記事項							

1	事業所	室0	)概要
1	T 75/1/1	T 0	ノルハス

	3 /1~/		.,																				
事	業所	等	の名	称	秋儿	IIDH	[ビ <i>]</i>	レ															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	7									
					₹	1	9	7	_	0	8	0	4	区	市	町	村	名	東京都ある	きる野	市		
事	業所	等の	所 在	地	町以	名 番	* 地 下	秋川	二丁	目18	8番3	号							•				
事	業所等	等の タ	延床面	<b>〕</b> 積			644	.09	$m^2$		業 所 ネ ル							の間	■ 1年度	度分		] 1 <sup>左</sup>	<b>手未満</b>
所	有	•	形	態		自己	L所和	Í		〕他	者別	侑											
報	告	1	範	囲		建物	の全	产部		〕建	物の	)—‡	部(ラ	ナ	ン	١)			〕建物の	一部	(そ	の他	1)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務工場						商業複合			物	販)			<ul><li>□ 商業施</li><li>□ その他</li></ul>		飲食	()	
に	おける	が細り	重業分 分類番	号号	6	9	1	1	連	鎖化	_ (事業				] [	直営	店		□加盟			非	該当
再の	生可能 利	能工. 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一貫	<b>*</b>	□ 証書の利		環境	竟価値	直
前か		の 報 の <i>薬</i>	设 告 内 区 更	容点																			

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 21	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 40	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	<b>40</b>	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 62.1	$kg-CO_2/m^2$

		H = 1 - 1 1 1 1	推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	使用里	休奴	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
7/1	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	83,646.0	9.76	816.4	0.4890	40.9
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					® 816.4		40.9
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	138.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	138.0			0.4000	0.1
		合 計							0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

ネルギー				重点対策		その他対策	
まえルギー等の 東用状況の把握  C101 空室・不在時等のこまめな消灯			対策番号	対策名	対策番号	対策名	
まえルギー等の 東用状況の把握  C101 空室・不在時等のこまめな消灯							
R	組着	織体制の整備					
R					_		
R			R102	関連他者からの情報を加えて押据			
C101   空室・不在時等のこまめな消灯							
で 106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更	吏 /	用状況の把握	D100	77.1 次/6至2月4 人			
正			C101	空室・不在時等のこまめな消灯			
正 用 対 策			C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更			
<ul> <li>運用対策 C803 フロア共用部の温度の把握・設定 C804 共用部のフロアごとの空調の管理</li> <li></li></ul>			C109	空室・不在時等の空調停止			
			C801	共用部照明のフロアごとの管理			
日本		運用対策	C803	フロア共用部の温度の把握・設定			
D101   ランプ等の定期的な清掃・交換   D104   空調フィルターの清掃・点検   D104   空間フィルターの清掃・点検   D104   空間フィルターの清掃・点検   D104   ロ104   ロ	坐		C804	共用部のフロアごとの空調の管理			
ルギー 対策	甘工						
が 設備保守対策	ネ						
D101 ランブ等の定期的な清掃・交換 D104 空調フィルターの清掃・点検  設備 導入 対策  設備 導入 対策  設備 導入 対策  世紀 事 で の 目標 連成 の 大沢  日標 の 有 無 □ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) 日標値等(選択) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量)							
策 設備保守対策  設備導入対策  正議年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO2削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m² CO2排出量(総量)	]		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
設備導入対策    正績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。   5 提出年度の地球温暖化対策の目標   標 の 有 無 □ 有 ■ 無	対	凯 借 但 字 社 等	D104	空調フィルターの清掃・点検			
実績年度の目標達成の状況       □ 目標達成した。         5 提出年度の地球温暖化対策の目標         目標の有無       □ 有         三標の有無       □ 有         三標値等(選択)       ○ CO₂排出量(延床面積当たり)         は場合の       は場合の         「この₂排出量(延床面積当たり)       「この₂排出量(総量)	朿	以順体与对外					
実績年度の目標達成の状況       □ 目標達成した。         5 提出年度の地球温暖化対策の目標         目標の有無       □ 有         三標の有無       □ 有         三標値等(選択)       ○ CO₂排出量(延床面積当たり)         は場合の       は場合の         「この₂排出量(延床面積当たり)       「この₂排出量(総量)							
実績年度の目標達成の状況       □ 目標達成した。         5 提出年度の地球温暖化対策の目標         目標の有無       □ 有         三標の有無       □ 有         三標値等(選択)       ○ CO₂排出量(延床面積当たり)         は場合の       は場合の         「この₂排出量(延床面積当たり)       「この₂排出量(総量)							
実績年度の目標達成の状況       □ 目標達成した。         5 提出年度の地球温暖化対策の目標         目標の有無       □ 有         三標の有無       □ 有         三標値等(選択)       ○ CO₂排出量(延床面積当たり)         は場合の       は場合の         「この₂排出量(延床面積当たり)       「この₂排出量(総量)		型 借 道 A 景 等					
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		政师等八对水					
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)							
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		+	の出の	口目無法はよ			
目標の有無□ 有 ■ 無	#4		ツ祆沈	日標達成した。			
目標の有無□ 有 ■ 無	実統	責年度の目標達成					
ベンチマーク区分       ランク       CO2削減率(前年度比)         目標値等(選択)       kg-CO2/m²       CO2排出量(総量)				第の目標			
目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	5	提出年度の地球	温暖化丸				
<u> </u>	5	提出年度の地球	温暖化为	無無	7 CO.	,削減率(前年度比)	9,
でいた。	5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	注温暖化文 □ 有 ベンチマー	■ 無 ク区分 ランク			% +
	5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		% t
	5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		% t
	<b>う</b> 目 目標	提出年度の地球 標 の 有 無	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		9 t
	<b>う</b> 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		
	<b>う</b> 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		1
	5 ] ] ] ] ]	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		9 t
	5 ] ] ] ] ]	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		% t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		% t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		% t
	5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化気</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	<ul><li>無</li><li>ク区分</li><li>ランク</li><li>(延床面積当たり)</li><li>kg-C</li></ul>	$O_2/m^2$ $O_2$		9 t

#### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	日之	<b>本橋</b>	大栄	, ビノ	レ									
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	8				
					Ŧ	1	0	3	-	0	0	2	2	区ī	市町	村名	宮 東京都中央区	
事	業所	等 0	所在	地	町以	名 番	地下	日本	橋室	到—	·丁目	2番(	6号					
事	業所等	争の	延床面	<b>〕</b> 積		7	,896	.36	$m^2$		業				責年 用		□ 1年度分	□ 1年未満
所	有		形	態		自己	1所7	钉		] 他	1者月	桁					-	
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		] 建	物の	)—‡	邪(ラ	ーナン	/ト)		□ 建物の一部	(その他)
土口	<del>比</del> 然 国	I	- ナ フ ロ	1 公		事務	新					商業	纟施言	没(牧	,		□ 商業施設(食	欠食)
対	告範囲	リクノヨ	こだる州	力述		工場	<u>司</u>					複合	施	没			□ その他	
に	本標 おける	細	分類番	号号	6	9	1	1	連	鎖作	/ 事	<b>美区</b> (	分		直営	店	□ 加盟店	■ 非該当
再の	生可能	とエ 用	ネルキ 状	· 况			三可能 記設備		ルギ 世	_		再生 気の			ベルギー	一電	□ 証書による の利用	環境価値
前か	年度らの		设 告 内 定 更	容点														

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 282	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 543	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3	t
	総計(④=②+③)	<sup>(4)</sup> 546	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 68.7	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	,	田玉 (1・>1-11)	推計			15. 半1.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の ## III	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(C) (0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	6,779.1	45.00	305.1	0.0136	15.2
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.1	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	882,528.0	9.97	8,798.8	0.4890	431.6
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	197,628.0	9.28	1,834.0	0.4890	96.6
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 10,937.9		543.4
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	5,893.0			0.2660	1.6
他	公共下水道	_		$\mathrm{m}^3$	5,893.0			0.4000	2.4
	_	合 計	·						3.9

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
☆口・	織体制の整備				
小口。	成 P III V 正 III				
		D101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の	B101 B102	関連他者からの情報を加えて把握		
使	用状況の把握				
	1	B105	エネルギー使用量の前年度比較	C010	(用声)。 カー放射 声の そ然即 記点
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C810	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策	C801	共用部照明のフロアごとの管理		
省		C803	フロア共用部の温度の把握・設定		
工		C804	共用部のフロアごとの空調の管理		
ネル					
ギー		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
対		D104	空調フィルターの清掃・点検		
策	設備保守対策	D101	ボイラ等の定期点検の実施		
		D100	- 17 号・7 C/M/M/C・7 人/M		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E137	高効率変圧器への更新・台数集約
	== 111, N/2 1, 1 tota	E114	高効率パッケージの採用	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
	設備導入対策				
実績	 責年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
<u>5</u> 目	提出年度の地球 標の有無	温暖化対	f策の目標 ■ 無		
P	保り作無	ロ インチマー		CO	,削減率(前年度比) %
н 1	# l-b bb ( )33 [H )		·		
目相	票値等(選択)			2'	排出量(総量) t
		その他	特記事項に内容を	:記載	
	41				
6	特記事項				

#### 1 事業所等の概要

	J //\/		,, ,																					
事	業彦	等	の名	称	池釒	大约	栄ビ	゛ル																
事	業	所	番	号	Α	0	7	5	3	_	0	0	0	9										
	VII	tata.			Ŧ	1	7	1	1	0	0	2	2	区	市	町	村	名	東京	都豊	島区	7		
事	業別	等 0	所在	地	町彡以	名 番	· 地 下	南池	2袋-	-丁目	21番	\$5号	•											
事	業所等	等の	延床面	ī積		3	,273	.27	$m^2$		業 所 ネ ル							の間		1年	度分			1年未満
所	有	Ī	形	態		自己	L所7	有		] 他	者列	f有						•						
報	告	i	範	囲		建物	の全	全部		〕建	物の	)—‡	部(ラ	ナ	ン	<b>\</b> )			〕 葅	は物の	ひ一片	邹(-	その	他)
報	告新田	の主	こたる月	禄		事務	新					商業	(施	没(5	物	坂)			] 商	所業加	拖設(	(飲	食)	
114	H +6 E	1 -> _	270 071	1 /4		工場	1 7					複合	施	没					] そ	一の化	<u>h</u>			
に	おける	5 細 2	ミ業分 分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	<b>美区</b>	分		Ī	直営	店	:		加盟	显店			非該当
再の	生可育	能工 用	ネルキ 状	· 况				エネ すの設	ルギ 世	_		再生 気の			ネノ	レギ	一官	Ē		証書の利	iによ J用	る環	環境信	面值
前か		の 執 の <i>落</i>	设 告 内 定 更	容点																				

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 120	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	233	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 1	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 234	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 71.1	$kg-CO_2/m^2$

	, , , ,	可要 (1 *>   1   1	推計		/ <u>-</u>	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(C) (D=8)×9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	358,652.0	9.97	3,575.8	0.4890	175.4
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	118,291.0	9.28	1,097.7	0.4890	57.8
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 4,673.5		233.2
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	2,358.0			0.2660	0.6
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	2,358.0			0.4000	0.9
		合 計							1.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

組織体制の整備         エネルギー等の使用状況の把握             B101       自ら入手可能な情報に基づく把握         エネルギー使用量の前年度比較			重点対策	その実施状 		
組織体制の整備  E	対策名	対策番号	対策名	対策番号		
田	テナントへの温暖化対策協力依頼	A404				
田					神 休 判 の 敷 借	公口 ダ
正 ネルギー等の 使用状況の把握    C101   空室・不在時等のこまめな消灯   C810   便座ヒーター等温度の季節!   C106   冷暖房温度を都の推奨値へ変更   C109   空室・不在時等の空調停止   C801   共用部照明のフロアごとの管理   C801   共用部照明のフロアごとの管理   D104   空調フィルターの清掃・点検   D104   空調フィルターの清掃・点検   E114   高効率パッケージの採用   E114   高効率パッケージの採用   E114   高効率パッケージの採用   E14   高効率パッケージの採用   E16   高効率パッケージの採用   E17   国標達成した。   E17   日標達成した。   E18   長出年度の地球温暖化対策の目標   E18   無   ベンチマーク区分   ランク   CO。削減率(前年度比)					戦や前の登場	平丑. 月
正 ネルギー等の 使用状況の把握    C101   空室・不在時等のこまめな消灯   C810   便座ヒーター等温度の季節!   C106   冷暖房温度を都の推奨値へ変更   C109   空室・不在時等の空調停止   C801   共用部照明のフロアごとの管理   C801   共用部照明のフロアごとの管理   D104   空調フィルターの清掃・点検   D104   空調フィルターの清掃・点検   E114   高効率パッケージの採用   E114   高効率パッケージの採用   E114   高効率パッケージの採用   E14   高効率パッケージの採用   E16   高効率パッケージの採用   E17   国標達成した。   E17   日標達成した。   E18   長出年度の地球温暖化対策の目標   E18   無   ベンチマーク区分   ランク   CO。削減率(前年度比)						
使用状況の把握			自ら入手可能な情報に基づく把握	B101	ラルギュ 笠の	·
C101 空室・不在時等のこまめな消灯 C810 便座ヒーター等温度の季節: C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理   D104 空調フィルターの清掃・点検   D104 空調フィルターの清掃・点検   B103 高効率照明器具の採用(屋内)			エネルギー使用量の前年度比較	B105		
C106   冷暖房温度を都の推奨値へ変更   C109   空室・不在時等の空調停止   C801   共用部照明のフロアごとの管理					17 // 12 / 12 / 12	,
で (C109 空室・不在時等の空調停止 (C801 共用部照明のフロアごとの管理 を	便座ヒーター等温度の季節別設定	C810		C101		
正 用 対 策			令暖房温度を都の推奨値へ変更	C106		
選用対策			空室・不在時等の空調停止	C109		
省エネルルギー 対策			共用部照明のフロアごとの管理	C801		
エネルギー カ					運用対策	
エネルルギー カカ						坐
ネルギー 対策						
ぎしまり       D104       空調フィルターの清掃・点検         設備保守対策       E103       高効率照明器具の採用(屋内)         E114       高効率パッケージの採用         支援日年度の目標達成の状況       □ 目標達成した。         5 提出年度の地球温暖化対策の目標目標の有無       面無       一角       無         ベンチマーク区分       ランク       CO₂削減率(前年度比)						ネ
D104 空調フィルターの清掃・点検   設備保守対策   E103   高効率照明器具の採用(屋内)   E114   高効率パッケージの採用   目標達成した。   提出年度の地球温暖化対策の目標   目標の有無□ 有 ■ 無   ベンチマーク区分   ランク   CO₂削減率(前年度比)						
<ul> <li>策 設備保守対策</li> <li>E103 高効率照明器具の採用(屋内)</li> <li>設備導入対策</li> <li>E114 高効率パッケージの採用</li> <li>基績年度の目標達成の状況</li> <li>目標達成した。</li> <li>提出年度の地球温暖化対策の目標</li> <li>同 標 の 有 無 □ 有 ■ 無</li> <li>ベンチマーク区分</li> <li>ランク CO₂削減率(前年度比)</li> </ul>			空調フィルターの清掃・点検	D104		
E103 高効率照明器具の採用(屋内) E114 高効率パッケージの採用  実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						対
設備導入対策  E114 高効率パッケージの採用  実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)					設備保守対策	策
設備導入対策  E114 高効率パッケージの採用  実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)			<del></del>			
設備導入対策  E114 高効率パッケージの採用  実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)			 - 島効率昭明器具の採用(屋内)	F103		
設備導入対策    実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。   5 提出年度の地球温暖化対策の目標   目標 の 有 無 □ 有 ■ 無   ベンチマーク区分   ランク   CO₂削減率(前年度比)						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)			司効士・ブケーマ */1休/11	D114	設備導入対策	
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)			□ 目標達成した。	の状況	 青年度の目標達成	主統
目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			— H MAZIMOTO	- ////		×11)
目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			策の目標	温暖化対	提出年度の地球	5
ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)						
	02削減率(前年度比)	$CO_2$				
					要信笺(選択)	日枢
その他特記事項に内容を記載	7217 H = (10 = )	2.			以匠 (1 (交)(4)	н и
でが他 付記事項に附合を記載		記収	付記事項に的名を	てり他		
					a 1	_
5 特記事項					特記事項	

1	事業所等の概要	í
1	サポル サッパルタ	J

	3 /1~/																							
事	業別	<b>デ</b> 等	の名	称	京橋	喬大:	栄ビ	゛ル																
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	0										
					₹	1	0	4	_	0	0	3	1	区	市	町	村	名	東京	都中	央区			
事	業所	等 σ.	所在	地	町以	名 番	i 地 下	京橋	三丁	- 目6⁵	番17	号												
事	業所等	等の	延床面	ī 積			981	.49	$m^2$		業 所 ネ ル							の間		1年度	を分		] 1	年未満
所	有	Ī	形	態		自己	所	有		] 他	者別	桁						_						
報	芒	i	範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の	)—‡	郭(ラ	ナ	ン	١)			〕建	物の	一部	ら(そ	- のf	也)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務工場						商業複合			物	販)				業施 の他		飲食	<b>E</b> )	
に	おける	5 細 🤈	新 業 分 分 類 番	号号	6	9	1	1	連	鎖化					Ī	直営	店			加盟			<b>■</b> ∌	丰該当
再の	生可 利	能工. 用	ネルキ 状	· 况				エネ  の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電	i.		証書の利		5環:	境価	値
前 か		の 報 の 変	设 告 内 区 更	容点																				

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 19	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 37	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 37	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 37.6	$kg-CO_2/m^2$

	燃料等の	種別	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup>
	771111111111111111111111111111111111111	122/44	使用	1	6	7	(8=(6/1000)×⑦	係数 <sup>⑨</sup>	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	175.9	45.00	7.9	0.0136	0.4
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
<i>T</i> (1)	その他()				0.0				
-	一般送配電事業者の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	55,896.0	9.97	557.3	0.4890	27.3
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	19,046.0	9.28	176.7	0.4890	9.3
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	真の場合のみなし(	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 741.9		<sup>15</sup> 37.0
その	水道及び工業	用水道		$\text{m}^3$	245.0			0.2660	0.1
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	245.0			0.4000	0.1
		合 計							0.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
<b>0</b> □ ⟨	強み割の動性				
1出 方	織体制の整備				
		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
史 /	用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
		C109	空室・不在時等の空調停止	C810	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C801	共用部照明のフロアごとの管理		
		0001	X/IIIIIXXVIVV - / CCOLLEC		
	運用対策				
	座 用 刈 米				
省					
エュ					
ネル					
ギ					
]		D104	空調フィルターの清掃・点検		
対	設備保守対策	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
來	以 师 水 小 刈 水				
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E103	101 W 1 1 1 1 1 ( TE 1 1 )		
	設備導入対策	E103	阿沙丁州/加州。		
	設備導入対策	E103	161397 T.W. 21 JHE 24. 5 78/11 (12:11)		
実総	設備導入対策 責年度の目標達成		□ 目標達成した。		
	責年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
5	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	日標達成した。		
5	責年度の目標達成	の状況 注温暖化素	□ 目標達成した。   策の目標 ■ 無		
5	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン		2削減率(前年度比)
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン		2 削減率(前年度比) 2 排出量(総量) t
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況	□ 目標達成した。    策の目標	$CO_2/m^2$ $CO_2$	
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px&lt;/td&gt;&lt;td&gt;□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;math&gt;CO_2/m^2&lt;/math&gt; &lt;math&gt;CO_2&lt;/math&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;5&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;責年度の目標達成&lt;br&gt;提出年度の地球標の有無&lt;br&gt;標の有無&lt;/td&gt;&lt;td&gt;の状況&lt;br&gt;&lt;a href=" mailto:22px="" td=""><td>□ 目標達成した。    策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></a>	□ 目標達成した。    策の目標	$CO_2/m^2$ $CO_2$	
5 目 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px&lt;/td&gt;&lt;td&gt;□ 目標達成した。    策の目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;math&gt;CO_2/m^2&lt;/math&gt; &lt;math&gt;CO_2&lt;/math&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;5&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;責年度の目標達成&lt;br&gt;提出年度の地球標の有無&lt;br&gt;標の有無&lt;/td&gt;&lt;td&gt;の状況&lt;br&gt;&lt;a href=" mailto:22px="" td=""><td>□ 目標達成した。    策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></a>	□ 目標達成した。    策の目標	$CO_2/m^2$ $CO_2$	
5 ] ] ] ] ]	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px&lt;/td&gt;&lt;td&gt;□ 目標達成した。    策の目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;math&gt;CO_2/m^2&lt;/math&gt; &lt;math&gt;CO_2&lt;/math&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;5&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;責年度の目標達成&lt;br&gt;提出年度の地球標の有無&lt;br&gt;標の有無&lt;/td&gt;&lt;td&gt;の状況&lt;br&gt;&lt;a href=" mailto:22px="" td=""><td>□ 目標達成した。    策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></a>	□ 目標達成した。    策の目標	$CO_2/m^2$ $CO_2$	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px&lt;/td&gt;&lt;td&gt;□ 目標達成した。    策の目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;math&gt;CO_2/m^2&lt;/math&gt; &lt;math&gt;CO_2&lt;/math&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;5&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;責年度の目標達成&lt;br&gt;提出年度の地球標の有無&lt;br&gt;標の有無&lt;/td&gt;&lt;td&gt;の状況&lt;br&gt;&lt;a href=" mailto:22px="" td=""><td>□ 目標達成した。    策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></a>	□ 目標達成した。    策の目標	$CO_2/m^2$ $CO_2$	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px&lt;/td&gt;&lt;td&gt;□ 目標達成した。    策の目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;math&gt;CO_2/m^2&lt;/math&gt; &lt;math&gt;CO_2&lt;/math&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;5&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;責年度の目標達成&lt;br&gt;提出年度の地球標の有無&lt;br&gt;標の有無&lt;/td&gt;&lt;td&gt;の状況&lt;br&gt;&lt;a href=" mailto:22px="" td=""><td>□ 目標達成した。    策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></a>	□ 目標達成した。    策の目標	$CO_2/m^2$ $CO_2$	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px&lt;/td&gt;&lt;td&gt;□ 目標達成した。    策の目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;math&gt;CO_2/m^2&lt;/math&gt; &lt;math&gt;CO_2&lt;/math&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;5&lt;br&gt;目&lt;br&gt;目標&lt;/td&gt;&lt;td&gt;責年度の目標達成&lt;br&gt;提出年度の地球標の有無&lt;br&gt;標の有無&lt;/td&gt;&lt;td&gt;の状況&lt;br&gt;&lt;a href=" mailto:22px="" td=""><td>□ 目標達成した。    策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></a>	□ 目標達成した。    策の目標	$CO_2/m^2$ $CO_2$	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 			

#### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	八重	重洲	口大	栄b	ゴル														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	1				_					
					Ŧ	1	0	4	_	0	0	3	1	区	市	町	村	名	東京都中央	央区			
事	業所	等の	所在	:地	町以	名番	<b>地</b> 下	京橋	一丁	- 目3⁵	番1号	<u>1.</u> 7											
事	業所等	等の	延床面	ī積		10	,479	.29	$m^2$	事	業 所 ネ ル	r 等 レギ	の 	実 使	績 [ 月	年 	度期	の間	■ 1年度	分		] 1年	未満
所	有	-	形	態		自己	所	Í		〕他	1者別	悀											
報	告	1	範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の	)—‡	邪(ラ	ーナ、	ント	<b>、</b> )			〕建物の	一部	(そ	の他	)
七口	生統田	i o i	こたる月	日次		事務	骄					商業	纟施訂	没(4	物具	反)			〕商業施	設(的	飲食	)	
						工場	1 7					複合	施	没					〕その他				
に	おける	5 細 2	<ul><li>章業分</li><li>分類番</li></ul>	号号	6	9	1	1			/事業	<b>美区</b> (	分		I	直営	店		□ 加盟	店		非	該当
再の	生可能 利	能工 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネル	ギ	一電	Ĺ	□ 証書(の利用		環境	<b>き価値</b>	Ī
前 か		の 執 の <i>ਭ</i>	设 告 内 定 更	容点																			

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エジ	ネルギー使用量(①=④×0.0258)	① 401	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	<sup>②</sup> 773	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 4	t
	総計(④=②+③)	<sup>(4)</sup> 777	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 73.7	$kg-CO_2/m^2$

		H = 4 > 1 4 W	推計		//. E. E.	- W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	<b>®</b> =(⑥/1000)×⑦	(所数) (9)	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	4,655.4	45.00	209.5	0.0136	10.4
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	1,239,872.0	9.97	12,361.5	0.4890	606.3
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	321,396.0	9.28	2,982.6	0.4890	157.2
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 15,553.6		<sup>(15)</sup> 773.9
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	6,620.0			0.2660	1.8
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	6,620.0			0.4000	2.6
	_	合 計		`					1.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

	地球温暖化対策		重点対	対策			その他対策	
		対策番号		対策名	対策番	号	対策名	
					A404	1	テナントへの温暖化対策	<b>策協力依頼</b>
加	織体制の整備							
FH. )								
~	ネルギー等の	B101		な情報に基づく把握				
一 使 .	用状況の把握	B102	関連他者から	の情報を加えて把握	1			
		B105		用量の前年度比較				
		C101		等のこまめな消灯	C810	)	便座ヒーター等温度の名	季節別設定
		C106		都の推奨値へ変更				
		C109	空室•不在時	等の空調停止				
		C114	* *********	省エネモードに設定				
	運用対策	C801	共用部照明の	フロアごとの管理				
省		C803	フロア共用部の	の温度の把握・設定				
工		C804	共用部のフロ	アごとの空調の管理				
ネル								
ギー		D104	空細 フェルカ、	 -の清掃・点検				
ı 対			空調フィルター ボイラ等の定算					
策	設備保守対策	D106	かイノ寺のたち	切尽快の夫旭				
		E101	高効率照明ラ	 ンプの採用(屋内)				
		F103		学具の採用(屋内)				
	設備導入対策	E114	高効率パッケ					
			1.4774 1 7 7					
					<u> </u>			
実統	責年度の目標達成	えの状況	□目標達	成した。				
5	提出年度の地球	水温暖小支	+筈の日樗					
<u>月</u>	標の有無		無無	7				
		ベンチマー		ラン	<i>'</i> ク (	$CO_2$	削減率(前年度比)	9
目札	票値等(選択)		(延床面積当たり)				排出量(総量)	t
н ъ		その他	((2))	特記事項に内容	-	0 0 2		
		CVAIG		小肥力,发(CL)石				
6	特記事項							
)	付記事供							

#### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	渋名	<b>公神</b>	泉ビ	シル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	2				_					
	NII	<i>t</i> -t	/.		Ŧ	1	5	0	_	0	0	4	5	区	市	町	村	名	東京都渋	谷区			
事	業所	等 0	) 所 在	地	町夕以	名 番	地下	神泉	<b>!</b> 町9:	番6号	<u>1.</u> 7												
事	業所等	等の)	延床面	ī積		7	,542	.39	$m^2$	事	業 求 ル	r 等 レギ	の :	実 ¾ · 使	績	年 用:		の間	■ 1年月	度分		☐ 1 <sup>4</sup>	年未満
所	有		形	態		自己	所	Í		〕他	者別	悀											
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の	)—‡	郭(ラ	ーナ	ン	<b>(</b> -)			] 建物の	つ一部	ß(そ	の他	<u>ħ</u> )
報	告範囲	の主	こたる用	建		事務工場						商業複合			物	扳)			□ 商業施□ その他		飲食	<b>(</b> )	
目に	本 標 おける	準 産 細 /	宝業分 分類番	類;另	6	9	1	1	連	鎖化	一 (事業				ļ	直営	店		□ 加盟			■ 排	丰該当
再の	生可能	とエ 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電		□証書の利	序による J用	5環!	境価値	值
前 か	年度らる			容点																			

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	<sup>①</sup> 307	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	<sup>②</sup> 596	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 4	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 600	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 79.0	$kg-CO_2/m^2$

#### 3 二酸化炭素排出量等の内訳

		田三 4 2 1 4 16	推計			15. 半1.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の ## III	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(C) (0)=(8)×(9)×44/12
.[44].	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	128,964.3	45.00	5,803.4	0.0136	289.4
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
7.7.7	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	628,314.0	9.76	6,132.3	0.4890	307.2
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 11,935.7		596.6
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	6,589.0			0.2660	1.8
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	6,589.0			0.4000	2.6
	_	合 計		·					4.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点交	<b> </b> 策		その	他対策	
		対策番号		対策名	対策番	号	対策名	
組糸	織体制の整備							
		D100	即すかせふさん	りは却さからて抽場				
I.	ネルギー等の	B102 B105		の情報を加えて把握 用量の前年度比較				
使丿	用状況の把握	D109	エイルキー使	11里の削牛及比較				
		C101	空室•不在時等					
		C106		都の推奨値へ変更				
		C109	空室•不在時等					
		C801		フロアごとの管理				
	運用対策			)温度の把握・設定				
415	2 713 713 714	C804		アごとの空調の管理				
省エ								
ネ								
ルギ								
ギー		D101	ランプ等の定期	明的な清掃・交換				
対		D104	空調フィルター	-の清掃・点検				
策	設備保守対策							
		E101	高効率照明ラ	/プの採用(屋内)				
		E103	高効率照明器	具の採用(屋内)				
	設備導入対策							
			<u>'</u>		•	•		
実約	責年度の目標達成	の状況	□目標達用	成した。				
	担山左帝の小は	ショ 応 小さ	4年の日挿					
D ·	提出年度の地球 標の有無		■無	1				
	保り作無	<u>ロ</u> 作 ベンチマー		ランク	1,	CO <sub>2</sub> 削減率(前4	T # U.)	0/
— <del>1</del> =								%
日悦	票値等(選択)		(延床面積当たり)	kg-C0	2	CO <sub>2</sub> 排出量(総盟	重)	t
		その他		特記事項に内容を	記載			

#### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	石补	申井	店舗	Ì														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	5								
					₹	1	7	7	_	0	0	4	1	区	市田	丁扌	村纟	名	東京都練馬[	<del>Z</del>		
事	業所	等 0	所 在	地	町彡以	名番	F 地 下	石神	井町	三丁	目25	番12	2号									
事	業所等	等の)	延床面	<b>〕</b> 積			783	.03	$m^2$		業 所 ネ ル					i 月 其		か 間	■ 1年度分	}		1年未満
所	有	•	形	態		自己	所	钉		〕他	者別	痯										
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の	)—‡	邪(ラ	ナン	/ト)				]建物の一	部(	その	他)
共口	<b>生</b> 盔 匣	I D F	ーたフロ	口公		事務	歽					商業	纟施言	殳(牛	勿販	)			商業施設	(飲	(食)	
羊又	告範囲	リリノゴ	: たるカ	力述		工場	<u>=</u>					複合	施調	殳					その他			
	本 標 おける	· 細 :	分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	<b>美区</b> 2	分		直'	営月	吉		□ 加盟店			非該当
再の	生可能	とエ 用	ネルキ 状	<sup></sup> 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の	可能 受入	ピエネ 、	<sup></sup> ネルコ	ËΉ	電		□ 証書に。 の利用	よる珍	環境信	<b></b> 面值
前 か	年度らる		设 告 内 安 更	容点																		

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 28	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 55	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	<sup>(4)</sup> 55	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 70.2	$kg-CO_2/m^2$

		口玉 (1・>1-11)	推計		法甲具	区 米上	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の出	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.1	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^(	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	114,090.0	9.76	1,113.5	0.4890	55.8
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 1,113.5		55.8
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	136.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	136.0			0.4000	0.1
	-	合 計		·					0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			<del>、</del> 況 重点対	策		その他対策	
		対策番号		対策名	対策番	号 対策	名
組着	織体制の整備						
		B102	関連研考からの	つ情報を加えて把握			
I.	ネルギー等の	DIAF		用量の前年度比較			
使 /	用状況の把握	DIOO	1// (	11至27的十次204			
		C101	空室•不在時等	こまめな消灯			
		C109	空室•不在時等	その空調停止 アンティア			
	運用対策						
省							
工							
ネル							
ギ		D104	######################################				
 対		D104	空調フィルター	の清掃・点検			
策	設備保守対策						
	設備導入対策						
				1		•	
		の状況	□目標達成	戈した。			
実統	責年度の目標達成						
		沙洱瑶小支	*筆の日煙				
5	提出年度の地球						
5		□有	無無	ランク	(	CO。削減率(前年度比)	9/
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	□ 有 ベンチマー	■ 無 ク区分	ランク		CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	
5 目	提出年度の地球	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	無無	kg-C0	$O_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	□ 有 ベンチマー	■ 無 ク区分		$O_2/m^2$		
5 ] ] ] ] ]	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 ] ] ] ] ]	提出年度の地球 標 の 有 無	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 ] ] ] ] ]	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 ] ] ] ] ]	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$		

1	事業所等の概要	í
1	ず未川守り巡女	•

事	業所	等(	の名	称	共同	ヨビ	ル														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	4							
					Ŧ	1	0	3	_	0	0	2	1	区	市町	村	名	東京都中央	X		
事	業所	等の	所 在	地	町。	名 番	*地下	日本	橋本	石町	3丁	目2番	4号								
事	業所等	€の延	E 床 面	ī積		3	,385	.73	$m^2$		業				責 年 用		の間	■ 1年度分	<b>7</b>		l年未満
所	有	j	形	態		自己	2所7	有		] 他	1.者页	桁									
報	告	Í	範	囲		建物	カの全	全部		] 建	物の	)—≒	郭(ラ	・ナン	/ト)			〕建物の一	部(	その	他)
共口	告範囲	の主	たて日	1 2 全		事務	所					商業	(施	没(#	勿販)			〕商業施設	(飲	食)	
羊区	口軋团	07主	にる月	7 还		工場	<u>크</u> 7					複合	施	設				〕その他			
に	本 標 : おける	細分	類番	号	6	9	1	1	連	鎖作	(事)	<b>美区</b> 2	分		直営	店		□ 加盟店	:		非該当
再の	生可能	aエネ 用	マルキ 状	· 況				ピエネ すの設	ルギ :置			再生 気の			ベルギ	一電	Ĺ	□ 証書に。 の利用	よる雰	環境征	5値
前か	年度の			容点																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 110	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	213	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 1	t
	総計(④=②+③)	4 214	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 62.9	$kg-CO_2/m^2$

	,	田玉 (1・>1-11)	推計			<b>开业</b> .	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(c) (0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	314,457.0	9.97	3,135.1	0.4890	153.8
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	122,349.0	9.28	1,135.4	0.4890	59.8
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 4,270.5		213.6
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	2,122.0			0.2660	0.6
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	2,122.0			0.4000	0.8
	_	合 計		·					1.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点対	策		その他対策	
		対策番号		対策名	対策番号	対策名	7
		A401	テナントにエネ	ルギー使用量提供	A404	テナントへの温暖化対	策協力依頼
<b>%</b> □ ⊀	強 床 判 の 軟 農						
批方	織体制の整備						
	コッド かの	B101	自ら入手可能な	な情報に基づく把握			
	ネルギー等の用状況の把握						
,							
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理	C810	便座ヒーター等温度の	)季節別設定
		C803	フロア共用部の	)温度の把握・設定			
		C804	共用部のフロブ	アごとの空調の管理			
	運 用 対 策						
省							
工							
ネル							
ルギ							
]		D101	ランプ等の定期	明的な清掃・交換			
対等	設備保守対策	D104	空調フィルター	の清掃・点検			
水							
		E101		ノプの採用(屋内)			
	設備導入対策	E103		具の採用(屋内)			
	ex hii 44 \ ( \) \	E114	高効率パッケー	ージの採用			
<b>*</b>	ま年度の日煙達成	70世紀	口目無法	むた			
実約	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。			
			<u> </u>	式した。			
5	提出年度の地球	<sup>え</sup> 温暖化丸	対策の目標	成した。			
5	提出年度の地球		黄の目標■無		CO.	削減率(前年度比)	%
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	<ul><li>注 : しままで</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク		削減率(前年度比)	% t
5 目	提出年度の地球	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	黄の目標■無	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	削減率(前年度比) 排出量(総量)	%
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	<ul><li>注 : しままで</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク	$O_2/m^2$ $CO_2$		% t
5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		9/ t
5 ] ] ] 材	提出年度の地球 標 の 有 無	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		9 t
5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		t
5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		9/ t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		t.
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	<ul><li>温暖化文</li><li>□ 有</li><li>ベンチマー</li><li>CO₂排出量</li></ul>	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$		t t

#### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	新相	喬駅	前ビ	`ルマ	5号:	館												
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	6								
	VII		/		₹	1	0	5	_	0	0	0	4	区	市	町	村	名	東京都港区			
事	業所	等 の	) 所 在	E 地	町。以	名 番	F 地 下	東京	「都港													
事	業所等	等の3	延床面	面積			394	.80	$m^2$	事	業	「等 レギ	の 	実 <i>i</i> 使	績	年 刊 :	度期	の間	■ 1年度分	[	] ]	年未満
所	有		形	態		自己	引所有	钉		〕他	1者原	桁										
報	告		範	囲		建物	カの含	全部		〕建	物の	)—≒	郭(ラ	ナ	ン	<b>、</b> )			■ 建物の一	部(そ	この	他)
報	告範囲	の主	たる月	用途		事務 工場						商業複合			物	坂)			□ 商業施設 □ その他	(飲1	)	
に	本標 おける	っ 細り	分類者	肾号	6	9	1	1	連	鎖化	/事	<b>業区</b> 2	分		Ī	直営	店		□ 加盟店		<b>=</b> 3	非該当
再の	生可能	もエ 用	ネル <sup>コ</sup> 状	ギー 況			可能 設備		ルギ 世	_		再生 気の			ネノ	ノギ	一電		□ 証書によ の利用	:る環	境佃	i値
前 か	年度らの			容点																		

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 5	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 11	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	t
	総計(④=②+③)	4	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 27.8	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

#### 3 二酸化炭素排出量等の内訳

		H = 1 - 1 1 1 1	推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	使用里	尔奴	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	23,473.0	9.76	229.1	0.4890	11.5
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 229.1		11.5
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	0.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	0.0			0.4000	0.0
		合 計							0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対	策		その他対策	
		対策番号	3	対策名	対策番	号 対策	名
		A501	ビル所有者の対	対策や要請に協力			
組織	織体制の整備						
<u></u> рн. <i>1</i>	戦や間の電漏						
	ネルギー等の	B102	関連他者からの	情報を加えて把握			
	用状況の把握						
	運 用 対 策						
省							
エネ							
イル							
ギ		D101	ニンプがの点サ	144.冰洼县 女体			
 対		D101	フンノ等の定則	的な清掃・交換			
策	設備保守対策						
		E114	高効率パッケー	- ジの採用	1		
		L114	同効学パック	ンの採用			
	設備導入対策						
			<u> </u>				
実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	えした。			
_	ᄪᇿᄹᇠᇰᇄᆋ	ᄿᄆᄧᄼᄱᆚ					
	提出年度の地球						
<u> </u>	標の有無	□有	無無	, <u>}</u>		O W124 # () ( )	0.
I-	m 1-1-1-1-1	ベンチマー		ランク		O <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目科	票値等(選択)		(延床面積当たり)		2	O <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
		その他		特記事項に内容を	記載		
3	特記事項						

#### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	茅垣	昜町	大栄	ミビノ	レ												
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	7							
					Ŧ	1	0	3	_	0	0	2	5	区	市町	· 村	· 名	東京都中央	区		
事	業所	等の	所在	地	町:以	名 番	地下	日本	本橋茅	場町	2-4-	-8									
事	業所等	いまり かいこう	延床面	ī 積		3	,479	.56	$m^2$		業				責 年 用	度期	の間	■ 1年度分	}		1年未満
所	有		形	態		自己	引所不	钉		] 他	1者原	悀									
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		] 建	物の	)—‡	邪(ラ	ーナン	/ト)			□ 建物の一	·部(·	その	他)
共口	告範囲	i n i	・たて日	日次		事務	所					商業	(施	没(非	勿販)			] 商業施設	(飲	食)	
羊区	口軋团	り土	こに公用	力还		工場	<u>크</u> 7					複合	施	没				■その他			
に	本標おける	細	分類番	子号	7	5	1	1		鎖作	(事)	美区2	分		直営	常店	i	□ 加盟店	i	<b>=</b> 3	非該当
再の	生可能	ピエ. 用	ネルキ 状	デー 況			可能 設備		ルギ 世			再生 気の			ベルギ	<u>`</u> —†	冟	□ 証書に。 の利用	よる雰	環境価	6値
前か	年度ら			容点																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	146	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	283	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 7	t
	総計(④=②+③)	4 290	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	® 81.3	$kg-CO_2/m^2$

#### 3 二酸化炭素排出量等の内訳

		田三 4 2 1 4 16	推計		4. m B	<b>开业</b>	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	30,945.5	45.00	1,392.5	0.0136	69.4
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^(	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	437,809.0	9.76	4,273.0	0.4890	214.1
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 5,665.6		<sup>(15)</sup> 283.5
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	11,701.0			0.2660	3.1
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	11,701.0			0.4000	4.7
		合 計							7.8

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		<b></b>	<b> </b>		その他対策
		対策番号		対策名	対策番号	対策名
		A501	ビル所有者の	対策や要請に協力	A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
/am /						
組系	織体制の整備					
		B102	関連他者からの	の情報を加えて把握		
	ネルギー等の 用状況の把握					
<b>)</b>	田 仏 仏 り 10 1全					
		C413	水道メータ等で	で漏水の有無の点検	C127	看板照明点灯時間の季節別管理
					C417	不使用室の空調停止
	運用対策					
/JA						
省工						
ネ						
ルギ						
+		D104	空調フィルター	-の清掃・点検		
対		D106	ボイラ等の定其	明点検の実施		
策	設備保守対策					
		E101	高効率照明ラ	ンプの採用(屋内)	E106	高効率照明ランプの採用(屋外)
		E103	高効率照明器	具の採用(屋内)	E108	高効率照明器具の採用(屋外)
	設備導入対策	E114	高効率パッケー			
	ı				1	•
宝緑	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。		
ノヘハジ			. <del>///</del>			
	I	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	#第の日糟	7		
5 3	提出年度の地球	温暖化丸				
5 3	提出年度の地球 標 の 有 無	口有	無無			Mal D b etc
5 音	標の有無	□ 有 べンチマー	■ 無 ク区分	ランク	-	
5 音		□ 有 べンチマー	無無		-	
5 音	標の有無	□ 有 べンチマー	■ 無 ク区分		$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 音	標の有無	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標の有無	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · 5 目 目標	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · 目 目標	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	
5 · · 目 目標	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO <sub>2</sub> 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	$O_2/m^2$ $CO_2$	

1	事業所等の概要	i
1	サモバ マグルカ	_

	7 /1~/		., ,																					
事	業所	等	の名	称	銀座	医三	田ビ	゛ル																
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	8										
	VII	tata.			Ŧ	1	0	4	_	0	0	6	1	区	市	町	村	名	東京	都中	央区			
事	業別	等 0	所在	地	町彡以	名 番	F 地 下	銀座	1-16	5-5														
事	業所等	等の	延床面	ī 積		1	,075	.41	$m^2$	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : _	実 <i>i</i> ・使	績	年 用 :	度期	の間		1年周	度分	[	] 1	年未満
所	有	Ī	形	態		自己	所	有		] 他	者別	桁												
報	告	i	範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の	)— <sup>‡</sup>	郭(ラ	ーナ	ン	۱)			〕建	物の	)一音	ß (そ	<u>-</u> のf	也)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務 工場						商業 複合			物	販)				i業施 の他		飲負	)	
に	おける	5 細 2	<ul><li>章業分</li><li>分類番</li></ul>	子号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	<b>美区</b> 2	分		l į	直営	店			加盟	店		■ ∌	<b>非該当</b>
再の	生可能 利	能エ 用	ネルキ 状	デー 況				エネ すの設				再生気の	可能 受入	(工) (	ネノ	レギ	一貫			証書の利		5環:	境価	値
前か		の 執 の <i>落</i>	设 告 内 定 更	容点																				

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 23	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 44	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	44	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	(5) 40.9	$kg-CO_2/m^2$

### 3 二酸化炭素排出量等の内訳

		口玉 (1・>1-11)	推計		法甲具	区 米上	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の出	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.1	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	71,781.0	9.97	715.7	0.4890	35.1
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	19,969.0	9.28	185.3	0.4890	9.8
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					901.0		<sup>(15)</sup> 44.9
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	290.0			0.2660	0.1
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	290.0			0.4000	0.1
		合 計							0.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

②=(①/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ③=(②/1,000)×⑨とする。

対策番号 対策名 対策番号 対策名 A201 地球温暖化対策の方針 A201 地球温暖化対策の方針	
組織体制の整備 エネルギー等の使用状況の把握  C801 共用部照明のフロアごとの管理  (首エネルルギー 対策)  設備保守対策  D104 空調フィルターの清掃・点検	策の方針等の設定
田	
エネルギー等の使用状況の把握  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (T801 共和部照明のフロアごとの管理  (T801 共和部照明のフロアごとの管理  (T801 共和部原明のフロアごとの管理  (T801 共和部原明のフロアごとの管理  (T801 共和)  (T801 + T801 +	
エネルギー等の使用状況の把握         C801 共用部照明のフロアごとの管理         道用対策         省エネルギー対策         D104 空調フィルターの清掃・点検	
使用状況の把握	
(C801 共用部照明のフロアごとの管理)	
選 用 対 策  省エネルギー 対策 設備保守対策	
省 エネルギー カ対策 D104 空調フィルターの清掃・点検 フォース カラ	
省 エネルギー 対策 設備保守対策	
省 エネルギー 対策 設備保守対策	
エ ネルギー カカ 第 D104 空調フィルターの清掃・点検 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	
エ ネルギー カカ 第 D104 空調フィルターの清掃・点検	
ル ギ	
ギ   D104 空調フィルターの清掃・点検   D104 空調フィルターの清掃・点検   2	
対策 設備保守対策	
策 設備保守対策	
設備導入対策	
設備導入対策	
設備導入対策	
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。	
5 提出年度の地球 <u>温暖</u> 化対 <u>策の</u> 目標	
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ ¶有 ■ ■ 無	
ベンチマーク区分       ランク       CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	
目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	比)
その他特記事項に内容を記載	比) 9 t

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	7 /15/		,,,																			
事	業彦	<b>デ</b> 等	の名	称	クレ	·—/]	/麹	町														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	9								
					₹	1	0	2	_	0	0	8	3	区	市	町	村	名	東京都千代	田区		
事	業所	等の	所 在	地	町夕以	名 番	* 地 下	麹町	ſ1 <b>-</b> 6-	-3												
事	業所等	等の	延床面	ī 積			825	.28	$m^2$	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績 [	年 刊 :	度期	の間	■ 1年度分	子		1年未満
所	有	Ī	形	態		自己	L所和	有		] 他	者別	桁										
報	芒	î	範	囲		建物	の全	全部		〕建	物の	)—‡	部(ラ	ーナ、	ン	<b>\</b> )			■建物の一	-部(	その	他)
చ్	生統団	E OD T	こたる月	日之		事務	新					商業	纟施調	没(4	物	坂)			] 商業施設	분(飲	(食)	
+IX	口甲巴区	ц ∨ Л Д	_1(~)	11 /0		工場	1 7					複合	施	没					〕その他			
に	おける	5細:	€ 業 分 分 類 番	子号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	<b>美区</b> 2	分		Ī	直営	店	:	□ 加盟店	î		非該当
再の	生可 利	能エ 用	ネルキ 状	デー 況				エネ  の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネバ	レギ	一賃	Ē	□ 証書に の利用	よる事	環境信	<b></b> 面值
前 か			设告内 変 更	容点																		

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 25	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 48	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	t
	総計(④=②+③)	48	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	58.1	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

		日三 4 5 1 4 16	推計		4. m B	<b>开业</b>	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	7,185.1	45.00	323.3	0.0136	16.1
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	66,338.0	9.76	647.5	0.4890	32.4
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					970.8		48.6
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	953.0			0.2660	0.3
他	公共下水道	_		$\mathrm{m}^3$	953.0			0.4000	0.4
		合 計							0.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

田 織 体 制 の 整 備  L ネルギー等の 使用 状 況 の 把 握  C801 共用部照明のフロアごとの管理  選 用 対 策  D101 ランブ等の定期的な清掃・交換  設 備 得 う 対 策  設 備 導 入 対 策  設 備 導 入 対 策  記 提出年度の 地球 温暖 化 対 策の 目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無  ベンチマーク区分  CO₂排出量(総味面積当たり) その他  特記事項に内容を記載				重点対策		その他対策
田 織 体 制 の 整 備  E ス ネルギー等の 使用 状 況 の 把 握  C 801 共用部照明のプロアごとの管理  ( 2			対策番号	対策名	対策番号	対策名
正 ネルギー等の 使用 状況の 把握    C801 共用部照明のフロアごとの管理					A201	地球温暖化対策の方針等の設定
正 ネルギー等の 使用 状況の 把握    C801 共用部照明のフロアごとの管理	kH 1	強 休 判 の 敷 借				
正 ネルギー等の 使用 状況の 把握  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C802 共和のでは、	ill. i	戦や前の発補				
正 ネルギー等の 使用 状況の 把握  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C802 共和のでは、						
度用状況の把握  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (C801 共用部照明のフロアごとの管理  (D101 ランプ等の定期的な清掃・交換  (D101 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ウェゼー 然の	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
正	・ 使 <i>)</i>	ポポモー等の用状況の把握				
運用対策  D101 ランブ等の定期的な清掃・交換  設備保守対策  設備導入対策  設備導入対策  設備導入対策  表積年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分  CO。排出量(域床面積当たり)  その他  特記事項に内容を記載						
日本			C801	共用部照明のフロアごとの管理		
日本						
日本						
日本						
正文ネルル		連 用 対 策				
ネルギー 対策 設備保守対策  設備導入対策  設備導入対策  記機性度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□有■無 ベンチマーク区分 ログ。排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	省					
ルギー 対策 設備保守対策  設備導入対策  設備導入対策  世級によりである。  「は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	エネ					
D101 ランプ等の定期的な清掃・交換  設備導入対策  設備導入対策  記機中度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	ル					
対策 設備導入対策 設備導入対策   記機	ギー		D101	ランプ笙の完開的か清掃・交換		
策 設備保守対策    設備導入対策	対		D101	フィン 中の足効用がは何か 文挟		
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	策	設備保守対策				
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載						
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載						
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。  5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無  ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載		~ H. 1445 \\ \dagger \rightarrow \ \ \dagger \				
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載		設備導人対策				
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載			- 1559			
目標の有無□ 有 ■ 無	美剂	賃年度の目標達成	の状況	目標達成した。		
目標の有無□ 有 ■ 無	5	提出年度の地球	法温暖化文	第の目標		
マンチマーク区分       ランク       CO2削減率(前年度比)         目標値等(選択)       Kg-CO2/m²       CO2排出量(総量)         その他       特記事項に内容を記載	」 目					
目標値等(選択)       CO₂排出量(延床面積当たり)       kg-CO₂/m²       CO₂排出量(総量)         その他       特記事項に内容を記載					CO	2削減率(前年度比)
その他特記事項に内容を記載	目標	票値等(選択)	CO。排出量	(延床面積当たり) kg-C		
<u> </u>						
6 特記事項			C ->  L	1410 4 7(-1410	2 110 +50	
		供記車佰				
	ີວ	477 FD - 111 FD				
	6	付心事快				
	6	付癿事項				
	6	付				
	6	付癿事"快				
	6	付				
	6	付 <b>心</b> 事"快				
	6	付				
	6	付 <b>山 </b>				
	6_	付				

#### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	成均	曽大:	栄ビ	`ル(^	仮設	店舎	甫)											
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	1								
				·	₹	1	7	5	_	0	0	9	4	区	市	町	村	名	東京都板橋区			
事	業所	等の	所在	:地	町夕以	名番	· 地 下	成增	二丁	- 目21	番6+	号										
事	業所等	多の多	延床面	面積			390	.15	$m^2$		業 ア ネ ル						度期	の間	■ 1年度分		] 1 <sup>4</sup>	年未満
所	有		形	態		自己	L所和	j		] 他	1.者页	桁										
報	告		範	囲		建物	カの全	产部		〕建	物の	)—≒	郭(ラ	ーナ	ン	۱)			] 建物の一部	邪(そ	の他	<u>均</u> )
報	告範囲	の主	たる月	月途		事務						商業			物,	販)			□ 商業施設(	飲食	<u>;</u> )	
		>#/: -t-		- I female	Ш	工場	ij				Ш	複合	ì 他 i	泛				L	」その他			
に	本 標 おける	細り	分類種	≨ 号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	<b>美区</b> 2	分		] į	直営	店		□ 加盟店		■ 非	該当
再の	生可育	ピエ . 用	ネルキ 状	デー 況			可能 設備		ルギ 世	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電		□ 証書による の利用	る環境	竟価値	值
前か	年度らの			容点	建物	新築	工事	に伴	ら仮	設店舗	輔設情	置(20	)21.1	11~	-)							

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算工	12	kl	
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	24	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	4 24	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 61.5	$kg-CO_2/m^2$

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup>	
				6	7	®=(⑥/1000)×⑦	(水) (9)	(t) =8×9×44/12	
燃料及び熱	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()				0.0				
	その他()				0.0				
電気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	49,853.0	9.76	486.6	0.4890	24.4
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup> kWh			0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0		
合 計					486.6		24.4		
その他	水道及び工業	用水道		$\text{m}^3$	183.0			0.2660	0.0
	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	183.0			0.4000	0.1
	合 計								0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

組織			重点対	策		その他対策	<del>च</del>
組織		対策番号		対策名	対策番号	対領	策名
組織					A404	テナントへの温暖	化対策協力依頼
出. 稅	よりの数は						
	体制の整備						
	- 2	B102	関連他者からの	の情報を加えて把握			
	ルギー等の状況の把握						
文 用	小 小 √ 1L 1座						
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理	C129	季節に応じた温度	設定の見直し
迮	重 用 対 策						
省							
1 工							
ネ							
ルギ							
ギ _		D104	空調フィルター	の清掃・点検	D108	その他設備の定期	目的な保守・点検
対 _							
策同	设備 保守対策						
		E103	高効率照明器	具の採用(屋内)	E104	照明点灯範囲の約	
_		E114	高効率パッケー	ジの採用	E108	高効率照明器具の	
Ē	改備 導入対策				E130	全熱交換器の導力	(
					E133	節水器具の採用	
実績年	年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。			
	出年度の地球			1			
目析	漂 の 有 無		無無				
		ベンチマー	ク区分	ランク	ク CC	2削減率(前年度比)	%
目標信	値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量	(延床面積当たり)	kg-C	$CO_2/m^2$ CC	2排出量(総量)	t
		その他		特記事項に内容	を記載	_	

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	7 /1~/		.,																		
事	業彦	<b>デ</b> 等	の名	称	MIN	ЛAR	U東	京	池袋	Î											
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	2							
					Ŧ	1	7	1	_	0	0	1	4	区	市	町	村	名	東京都豊島	<u>X</u>	
事	業所	等の	所在	地	町夕以	名 番	i 地 下	池袋	€2-61	1-1											
事	業所等	等の	延床面	ī積		2	,974	.44	$m^2$	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : _	実 · 使	績	年 用 :	度期	の間	□ 1年度分	<b>†</b>	■ 1年未済
所	有	Ī	形	態		自己	所	钉		] 他	者別	桁									
報	芒	î	範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の	)—‡	郭(ラ	ーナ	ン	١-)			■建物の一	部(そ	の他)
共口	<b>什. 纮</b> 耳	F Ø →	ーたフロ	口公		事務	歽					商業	纟施言	没(!	物	販)			] 商業施設	(飲食	E)
羊区	古軋片	且ひノ土	こたる月	日述		工場	3 7					複合	施	設					その他		
に	おける	5細2	<ul><li>章 業 分</li><li>分 類 番</li></ul>	号号	7	5	1	1	連	鎖化	(事美	<b>美区</b> 2	分		] [	直営	店		□ 加盟店		▮非該当
再の	生可 利	能エ 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電		□ 証書に』 の利用	はる環境	竟価値
前 か			设 告 内 定 更	容点																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	<sup>①</sup> 79	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 153	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 2	t
	総計(④=②+③)	<sup>(4)</sup>	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	51.4	$kg-CO_2/m^2$

	,	田玉 (1・>1-11)	推計			15. 半1.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	<i>O</i>	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(C) (0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	16,115.1	45.00	725.2	0.0136	36.2
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.1	その他()				0.0				
-	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^(	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	239,895.0	9.76	2,341.4	0.4890	117.3
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 3,066.6		<sup>(15)</sup> 153.5
その	水道及び工業	用水道		$m^3$	3,896.0			0.2660	1.0
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	3,896.0			0.4000	1.6
	-	合 計	·						2.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点対	ナ 策			その他対策	· 策
		対策番号		対策名		対策番		<del></del>
		A501		対策や要請に協	為力			, , ,
·п ч	<sup>は、し、</sup> は、 な まり は							
組力	織体制の整備							
		B102	関連他者からの	の情報を加えて	把握			
	ネルギー等の 用状況の把握							
		C109	空室•不在時等	等の空調停止		C417	不使用室の空調	<b>亭止</b>
		C402		じた空調の設定				
		C413	水道メータ等で	で漏水の有無の	点検			
	運用対策							
省								
エ								
ネル								
ギ		5104		\ \ \ \		5105		I - IA
l 対		D104	空調フィルター	-の清掃・点検		D105	換気フィルターの	清掃•点検
対策	設備保守対策							
			<del> </del>				_	
		E101	真効率昭明ラ	ンプの採用(屋F	力)	E105	照明用人感センサ	ナの採田
		F103		:具の採用(屋内		E103	高効率照明ランフ	
	設備導入対策	E114	高効率パッケー			E100	高効率照明器具	
		DIII	H47/94 1 2 2			E133	節水器具の採用	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
		<u> </u>				LIGO	MANTA BELLA TO THE PROPERTY OF	
実統	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。				
_		·			•			
	提出年度の地球			1				
<u> </u>	標の有無		無無		-> , h			
1:		ベンチマー			ランク		O <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	9
日程	票値等(選択)		(延床面積当たり)		kg-CO <sub>2</sub>		O <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
		その他		特記事項に	内容を記	記載		
	4 t							
_	作表 ラコ 中 I 日							
3	特記事項							
6	付記事供							
6	付記事項							
6	付記事場							
6	<b>付記事</b> 块							
6	付記事块							
6	付記事块							
6	付記事块							

1	事業所等の概要	i
1	サモバ マグルカ	_

	7 /1~/		.,																		
事	業彦	等	の名	称	新光	とビ	ル														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	3							
					₹	1	5	8	_	0	0	8	3	区	市	町	村	名	東京都世田谷区	₹.	
事	業所	等の	所在	地	町夕以	名番	F 地 下	奥沢	[2-37	79-17	7										
事	業所等	等の	延床面	ī 積			216	.53	$m^2$	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績	年 用 :	度期	の間	□ 1年度分	■ 1年	未満
所	有	Ī	形	態		自己	L所和	Í		〕他	者別	桁						•			
報	告	i i	範	囲		建物	カの全	产部		〕建	物の	)— <sup>‡</sup>	邪(ラ	ナ	ン	F)			□建物の一部	(その他)	
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務 工場						商業複合			物	販)			□ 商業施設(館 □ その他	饮食)	
に	おける	5 細 🤈	<ul><li>業分</li><li>分類番</li></ul>	号号	6	9	1	1	連	鎖化	/事美	<b>美区</b> 2	分		l į	直営	店		□ 加盟店	■ 非該	送当
再の	生可育	能工. 用	ネルキ 状	· 況				エネ  の設		_		再生気の	可能 受入	(土) (	ネノ	レギ	一官		□ 証書による の利用	環境価値	
前か		の 報 の 変	设 告 内 区 更	容点																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 4	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 8	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	<b>4</b> 8	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 36.9	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

		田玉八小川柳	推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	灰川里	小小女	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			灰川		6	7	8=(6/1000)×7	9	10=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	18,347.0	9.76	179.1	0.4890	9.0
規則	第5条の17第3項	頁の場合のみなし(	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 179.1		9.0
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	113.0			0.2660	0.0
他	公共下水道	_		$\mathrm{m}^3$	113.0			0.4000	0.0
	-	合 計		·					0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点対策			その他対策	
		対策番号	対策名	対策番	<b>秦号</b>	対策名	
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力	J			
&日 <i>\$</i>	織体制の整備						
<b>ү</b> Д. //	戦 平 門 ジ 走 佣						
~ ·	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把	握			
	用状況の把握						
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯				
		C109	空室・不在時等の空調停止				
	運 用 対 策						
省							
工							
ネル							
ギ							
** 		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換				
対策	設備保守対策						
//							
	設備導入対策						
実統		の状況	□ 目標達成した。				
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. ,,,,,					
5	提出年度の地球	湿暖化素	策の目標				
Ħ	標の有無	□有	無無				
		ベンチマー	ク区分	シンク	CO <sub>2</sub> 削減 <sup>2</sup>	萃(前年度比)	%
目標	票値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量	(延床面積当たり) k	$g-CO_2/m^2$	CO₂排出量	量(総量)	t
		その他	特記事項に内			<u>-</u>	
			1, ,				
3	特記事項						
_							

#### 1 事業所等の概要

事	業原	斤 等	の名	称	赤羽	习ビ	ル												
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	4					
					Ŧ	1	1	5	_	0	0	4	4	区	市	町	村	' 名	東京都北区
事	業所	等の	所 在	土地	町以	名番	争 地 下	赤羽	]南1-	-7-1									
事	業所	等の	延床面	面積			287	.96	$m^2$		業 ア ネ ル			実 <i>?</i> · 使	績 [	年	度期	の間	
所	<b>1</b>	Ī	形	態		自己	1所7	有		] 他	1.者所	斤有							
報	겉	i	範	囲		建物	かの全	全部		] 建	物の	)— <sup>£</sup>	郭(ラ	テナ	ン	<b>、</b> )		[	□ 建物の一部(その他)
報	告範圍	里の主	こたる月	月途		事務							<b>美施</b>		物具	坂)		I	■ 商業施設(飲食)
_	I. Int	S/#4 -	z 3116 (1)	, Ver		工場	<del>जे</del>	1			Ш	複合	介他	뜇				L	] その他
	おけん	る細さ	€ 業 分 分 類 番	≨ 号	6	9	1	1		鎖化	(事業	業区?	分			直営	店	:	□ 加盟店 ■ 非該当
再の	生可利	能 エ 用	ネル <sup>ュ</sup> 状	デー 況			:可能 記設備					再生気の			ネバ	/ギ	<b>一</b> 官	冟	□ 証書による環境価値 の利用
前 か			设 告 内 変 更	容点															

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 5	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 10	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	4 10	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 34.7	$kg-CO_2/m^2$

#### 3 二酸化炭素排出量等の内訳

		田三 4 2 1 4 16	推計		/ <b>七</b> 田目	15. 半4.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の ## III	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	1,001.5	45.00	45.1	0.0136	2.2
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
***	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	17,244.0	9.76	168.3	0.4890	8.4
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 213.4		10.7
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	248.0			0.2660	0.1
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	248.0			0.4000	0.1
		合 計	•						0.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対策			その他対策	
		対策番号	対策名	対策番	<b>秦号</b>	対策名	
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力	J			
&日 <i>\$</i>	織体制の整備						
<b>ү</b> Д. //	戦 平 門 ジ 走 佣						
~ ·	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把	握			
	用状況の把握						
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯				
		C109	空室・不在時等の空調停止				
	運 用 対 策						
省							
工							
ネル							
ギ							
** 		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換				
対策	設備保守対策						
//							
	設備導入対策						
実統		の状況	□ 目標達成した。				
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. ,,,,,					
5	提出年度の地球	湿暖化素	策の目標				
Ħ	標の有無	□有	無無				
		ベンチマー	ク区分	シンク	CO <sub>2</sub> 削減 <sup>2</sup>	枢(前年度比)	%
目標	票値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量	(延床面積当たり) k	$g-CO_2/m^2$	CO₂排出量	量(総量)	t
		その他	特記事項に内			<u>-</u>	
			1, ,				
3	特記事項						
_							

1	事業所等の概要	í
1	サポル サッパルタ	J

	7 /1~/		.,																		
事	業彦	<b>デ</b> 等	の名	称	学芸	芸ビル	ンレ														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	5							
					Ŧ	1	5	2	_	0	0	0	4	区	市	町	村	名	東京都目黒区		
事	業所	等の	所在	地	町以	名番	· 地 下	鷹番	3-7-	-3											
事	業所等	等の	延床面	ī 積			476	.28	$m^2$	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績 [	年 用	度期	の 間	□ 1年度分	■ 1年	未満
所	有	Ī	形	態		自己	L所和	Í		〕他	者列	桁									
報	告	i	範	囲		建物	の全	产部		〕建	物の	)—キ	部(ラ	ーナ、	ン	F)			□ 建物の一部	(その他)	)
却	生新田	∃ か i	こたる月	日冷		事務	新					商業	(施	没(4	物	販)			商業施設(館	次食)	
十八	口甲巴口	コマンユ	-10011	11 /0		工場	1 7					複合	施	没					□ その他		
に	おける	5 細 2	<ul><li>業分</li><li>分類</li></ul>	争号	6	9	1	1	連	鎖化						直営			□ 加盟店	■ 非詞	亥当
再の	生可育	能工 用	ネルキ 状	デー 況				エネ  の設		_		再生 気の	可能 受入	[工] 、	ネノ	レギ	— [	冟	□ 証書による の利用	環境価値	
前か		の 執 の <i>落</i>	设 告 内 定 更	容点																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 8	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 15	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	t
	総計(④=②+③)	<sup>4</sup> 15	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 31.4	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	,	可要 (1 *>   1   1	推計		/ <u>-</u>	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	1,243.1	45.00	55.9	0.0136	2.8
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
Thi:	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	25,643.0	9.97	255.7	0.4890	12.5
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 311.6		15.3
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	388.0			0.2660	0.1
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	388.0			0.4000	0.2
		合 計							0.3

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対策			その他対策	
		対策番号	対策名	対策番	<b>秦号</b>	対策名	
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力	J			
&日 <i>\$</i>	織体制の整備						
<b>ү</b> Д. //	戦 平 門 ジ 走 佣						
~ ·	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把	握			
	用状況の把握						
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯				
		C109	空室・不在時等の空調停止				
	運 用 対 策						
省							
工							
ネル							
ギ							
** 		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換				
対策	設備保守対策						
//							
	設備導入対策						
実統		の状況	□ 目標達成した。				
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. ,,,,,					
5	提出年度の地球	湿暖化素	策の目標				
Ħ	標の有無	□有	無無				
		ベンチマー	ク区分	シンク	CO <sub>2</sub> 削減 <sup>2</sup>	萃(前年度比)	%
目標	票値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量	(延床面積当たり) k	$g-CO_2/m^2$	CO₂排出量	量(総量)	t
		その他	特記事項に内			<u>-</u>	
			1, ,				
3	特記事項						
_							

#### 1 事業所等の概要

事	業所	: 等	の名	称	21F	ood	ビル	/											
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	6					
				•	₹	1	5	8	_	0	0	8	3	区	市	町	村	· 名	東京都世田谷区
事	業所	等の	所 在	地	町彡以	名番	*地下	奥沢	22-37	79-2									
事	業所等	等の)	延床面	ī積			114	.58	$m^2$	事	業 ア ネ ノ	「等 レキ	の :	実 · 使	績 :	年 刊	度期	間	
所	有	•	形	態		自己	引所不	Í		〕他	1者別	析有							
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の	)— <sup>E</sup>	郭(ラ	ーナ	ン	<b>\</b> )		[	□ 建物の一部(その他)
報	告範囲	の主	こたる月	途		事務工場						商業複合			物具	坂)		]	<ul><li>□ 商業施設(飲食)</li><li>□ その他</li></ul>
に	おける	· 細 :	毛業分 分類番	号	6	9	1	1		鎖化	(事業					直営			□ 加盟店 ■ 非該当
再の	生可能	ドエ 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生気の			ネバ	レギ	— î	冟	□ 証書による環境価値 の利用
前 か			设 告 内 定 更	容点															

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	1	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	4	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 17.4	$kg-CO_2/m^2$

	燃料等の	· <b>重导</b> *>/10	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	4.8	45.00	0.2	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	5,389.0	9.76	52.6	0.4890	2.6
規則	第5条の17第3項	頁の場合のみなし(	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 52.8		2.6
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	30.0	$\overline{}$		0.2660	0.0
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	30.0	/		0.4000	0.0
		合 計							0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対策			その他対策	
		対策番号	対策名	対策番	<b>秦号</b>	対策名	
		A501	ビル所有者の対策や要請に協力	J			
&日 <i>\$</i>	織体制の整備						
<b>ү</b> Д. //	戦 平 門 ジ 走 佣						
~ ·	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把	握			
	用状況の把握						
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯				
		C109	空室・不在時等の空調停止				
	運 用 対 策						
省							
工							
ネル							
ギ							
** 		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換				
対策	設備保守対策						
//							
	設備導入対策						
実統		の状況	□ 目標達成した。				
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. ,,,,,					
5	提出年度の地球	湿暖化素	策の目標				
Ħ	標の有無	□有	無無				
		ベンチマー	ク区分	シンク	CO <sub>2</sub> 削減 <sup>2</sup>	萃(前年度比)	%
目標	票値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量	(延床面積当たり) k	$g-CO_2/m^2$	CO₂排出量	量(総量)	t
		その他	特記事項に内			<u>-</u>	
			1, ,				
3	特記事項						
_							

1	事業所等の概	東
1	サポルハ サッパル	ルズ

事	業所	等	の名	称	<b>一</b> 看	昏町	KGŀ	ゴル													
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	7							
					₹	1	0	2	_	0	0	8	2	区	市	町	村	名	東京都千代田	区	
事	事業所等の所在地					名番	F 地 下	一番	<b>声</b> 13	3-7											
事	業所等	等の3	延床面	ī積			989	.71	$m^2$	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の :	実 ; 使	績 :	年 用:	度期	の間	□ 1年度分		1年未満
所	有		形	態		自己	1所1	有		〕他	者別	悀									
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の	)—‡	郭(ラ	ナ	ン	<b>(</b> -)			] 建物の一部	邪(その	他)
却	<b>北</b>	I M F	主たる用	フ田公		事務	所					商業	纟施言	没(/	物	坂)			〕 商業施設(	飲食)	
羊又	古軋世	リリノユ	こにつけ	1 述	□ 工場				□ 複合施設 □ その他												
に	おける	細	둩業分 分類番	号	6	9	1	1			(事美	<b>美区</b> (	分		Ī	直営	店		□ 加盟店		非該当
再の	生可能 利	ピエ 用	ネルキ 状	· 況				エネ すの設		_		再生 気の			ネノ	レギ	一電		□ 証書によ の利用	る環境信	西値
前か		の 報 り 変	设 告 内 定 更	容点																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 0	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	<b>(4)</b>	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 0.0	$kg-CO_2/m^2$

		口五八小儿	推計		使用量	係数	熱量	二酸化 排出	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup>
	燃料等の	種別	使用	単位	及用里	VN 3X	(GJ)	係数	7F山里 (t)
			12/13		6	7	8=(6/1000)×7	9	10=8×9×44/12
464.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	燃 料 その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	及 その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	1,887.0	9.76	18.4	0.4890	0.9
規則	]第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計						18.4		0.9
その	水道及び工業	用水道		$\mathrm{m}^3$	9.0			0.2660	0.0
他	公共下水道	_		$\mathrm{m}^3$	9.0			0.4000	0.0
	_	合 計		·					0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対				一の他対策	
		対策番号		対策名	対策番	:号·	対策名	
		A501	ビル所有者の	対策や要請に協力				
4日 名	織体制の整備							
PL /	₩ 仲 III ジ 走 III							
T .	ネルギー等の	B102	関連他者からの	の情報を加えて把握				
	用状況の把握							
	<u>,                                      </u>							
					-			
	運 用 対 策							
省								
エネ								
ル								
ギー		D101	ランプ筌の定期	明的な清掃・交換				
対		D104	空調フィルター					
策	設備保守対策	D101		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
		E114	高効率パッケー	 -ジの採用				
	-n. H- \\ 1.1 666							
	設備導入対策							
/-	4.1. da - 1983 da 15	. H.Sm		b				
<b>乏</b> 約	責年度の目標達成	の状況	□ 目標達成	<b>艾した。</b>				
5 :	提出年度の地球	シ沮寢紗❖	・  ・					
) 目	標の有無		無無					
Н.	1777 - 11 7/1/	ベンチマー		ランク	. [	CO <sub>2</sub> 削減率	(前年度比)	%
			(延床面積当たり)			CO <sub>2</sub> 排出量		
日板	更荷笙(選択)	100 排出量	(延外面領コたり)	kg-C0	$O_2/m^2$	2021年山里	(心里)	t
目標	票値等(選択)			性知事項に由索を	(± c=,			
目標	票値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量 その他		特記事項に内容を	記載			
				特記事項に内容を	記載			
	票値等(選択) 特記事項			特記事項に内容を	記載			
				特記事項に内容を	記載			
				特記事項に内容を	記載			
				特記事項に内容を	≥記載			
				特記事項に内容を	記載			
				特記事項に内容を	記載			
				特記事項に内容を	記載_			
				特記事項に内容を	記載			
				特記事項に内容を	記載_			
				特記事項に内容を	記載			